

ダンスワークショップ & パフォーマンス 「HERE & NOW2024」

普段自分のことは後回しだったママ達が初めてイベントを主催し、舞台に挑みます。

【ダンスワークショップ】

モダンダンスの森谷紀久子さんと一緒にさまざまな動きで体を遊ばせながら、心身の広がりを感じてみませんか。ワークショップ終了後に交流懇話会(参加自由)も開催します。

▼とき 6月22日(土)、午後1時～4時

▼ところ スペース富田(富田2丁目)2階

▼定員 20人(先着順)

▼参加料 2,000円

▼その他 乳児から小学生の無料託児あり。

▼申し込み方法 申し込み専用フォームから申し込みを。



【パフォーマンス】

バレエ、リコーダー、モダンダンス、コンテンポラリーダンス

等のパフォーマンスを行います。
▼とき 6月23日(日)、午後2時～3時30分

▼ところ スペースデネガ(上瓦ケ町)

▼入場料 無料

詳細はチラシ(QRコード)を確認を。

🏠みやぞのママストレッチ(📧charmy98814@gmail.com)

※令和6年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。



流鏝馬～高照神社馬場跡～

日本古来の伝統武芸である「流鏝馬(やぶさめ)」を開催します。



▼とき 6月23日(日)、①午前10時15分開始/②午後0時15分開始

※入場無料/小雨決行/各回60分程度、内容は同じ。

▼ところ 高照神社馬場跡(高岡字獅子沢)

▼内容 流鏝馬、笠懸、馬上武芸、馬とのふれあいタイム、射手の皆さんとの撮影会

▼その他 路線バスの場合、高岡バス停下車/高照神社境内駐車場等が利用可能(満車の場合、旧百沢小学校(百沢字寺沢)へ)。※旧百沢小学校から無料送迎あり。

🏠高岡の森弘前藩歴史館(☎83-3110)

市立博物館企画展1 「博物館の初夏もの語り」 関連講座

津軽地方の初夏の植物と昆虫に関連した講座を開催します。

【第1回】

▼とき 6月22日(土)、午後1時30分～3時

▼テーマ 「津軽地方の春夏の植物」

▼講師 山岸洋貴さん(弘前大学農学生命科学部附属白神自然環境研究センター准教授)

【第2回】

▼とき 6月29日(土)、午後1時30分～3時

▼テーマ 「津軽の昆虫、今昔物語」

▼講師 中村剛之さん(弘前大学農学生命科学部附属白神自然環境研究センター長・教授)

～共通事項～

▼ところ 市立博物館(下白銀町)

▼対象 各50人(先着順)

▼参加料 無料

※別途入館料が必要。

▼申し込み方法 6月1日(土)以降に電話で申し込みを。

※6月17日(月)は休館日です。

🏠市立博物館(☎35-0700)

SHIROFES.® 2024

ダンスや音楽などさまざまなコンテンツを盛り込んだ、子どもから大人まで楽しめるイベントを開催します。

▼とき 6月28日(金)～30日(日) ※雨天決行/時間は28日(金)が午後5時～8時30分、29日(土)・30日(日)は午前9時30分～午後8時30分。

▼ところ 弘前公園市民広場(下白銀町)

▼内容 ダンスの世界大会やショー、トップアスリートによるステージ、音楽ライブ、津軽三味線や津軽笛、地元学生による書道パフォーマンスやダンスパフォーマンス、飲食・ワークショップブース、ゲームブース、キッズスペースなど

▼観覧料 無料

※一部コンテンツは参加料が必要。

詳細はホームページを確認を。

🏠Performing Arts Community(FUNKY STADIUM内、☎88-6499)



劇団ひろさき演人夏公演 『わんどらのハコ』

弘前ねぶたまつりをモデルにした祭りを復活させるべく奮闘する市民たちを描いたコメディ劇を上演します。

▼とき 6月28日(金)、午後7時～/29日(土)、午後1時～と午後7時～/30日(日)、午後1時～と午後5時～

※全5公演で各回90分程度。

▼ところ HIROSAKI ORAN DO(百石町)

▼定員 各回=40人

▼観覧料 一般=2,500円、25歳以下=1,500円、高校生以下=1,000円

※当日会場支払いで、現金のみ。

▼申し込み方法

ウェブサイトでの申し込みを。

🏠劇団ひろさき演人(鎌田さん、☎080-3322-7763、📧hiro_saki_engine@yahoo.co.jp)



藤田記念庭園無料開放

毎年6月最終の日曜日は入園無料で開放いたします。各種イベントをご用意しております。

▼とき 6月30日(日)、午前9時～午後5時

🏠藤田記念庭園(上白銀町、☎37-5525)

岩木みらい会議

～未来に向けた仲間づくり～

▼とき 6月30日(日)、午後1時30分～3時30分

▼ところ 岩木文化センターあそべる(賀田1丁目)

▼内容 岩木地区の活性化や将来を考えるワークショップ(ファシリテーター…太田歩さん<前岩木地区地域おこし協力隊員>)

▼対象 高校生以上で岩木山や岩木地区のことが好きな人=30人程度

▼参加料 無料

▼申し込み方法 6月21日(金・必着)までに、はがきかファクスまたはEメール(住所・氏名・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。

※申込多数の場合は抽選/6月25日(火)までに当選者にのみ通知。

🏠岩木みらい協議会事務局(〒036-1396、賀田1丁目1の1、岩木総合支所総務課内、☎82-1621、📠82-3118、📧soumu-i@city.hirosaki.lg.jp)



第55回弘前市民文化祭総合プログラム表紙デザイン募集

7月から12月にかけて開催

する弘前市民文化祭の市民参加の場として、総合プログラム(A4判)の表紙デザインを募集します。

▼募集作品 応募者本人が創作した未発表のもの

▼応募資格 市民

▼作品の規格

A3判(縦297mm×横420mm)

右半分がプログラムの表紙、左半分

が裏表紙になることを想定して作成。表現材料は自由だが、着色は裏写りしないものを使用し、蛍光ペン・色鉛筆の使用は避けること。タイトル文字などは不要。ただし、文字が入ることを想定して作成。

▼応募方法 7月13日(土・必着)までに、作品の裏面に、提出日現在の住所・氏名・年齢・職業(または学校名と学年)・電話番号を記入し、郵送または持参を。

▼審査と発表 最優秀作品1点と優秀・佳作作品を数点選考し、結果は応募者全員に通知。入賞者は弘前市民文化祭の開会式で表彰します。

▼賞品 入賞者には賞状・トロフィー・副賞を贈呈し、応募者全員に記念品を贈呈します。

▼その他 応募作品は原則として返却しません/作品の著作権は主催者のものとします/最優秀作品は弘前市民文化祭総合プログラムの表紙として製作され、市内の関係機関・施設・各団体などに配布されます。

🏠弘前市民文化祭実行委員会事務局(〒036-8356、下白銀町19の4、弘前文化センター1階、弘前市社会教育協議会内、☎26-6168、📧h.syakyoky o@sunny.ocn.ne.jp、火・日曜日、祝日を除く、午前9時～午後5時)



高岡の森弘前藩歴史館 夏の企画展 「弘前藩の絵画」

弘前藩お抱え絵師の他、津軽地方にゆかりのある絵師らの掛軸・絵馬・屏風などの絵画作品を中心に紹介します。

▼とき 6月15日(土)～9月1日(日)の午前9時30分～午後4時30分

▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生=100円

※市立博物館との共通券あり(詳細は歴史館または博物館へ)/障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生および外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の方は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。

▼休館日 6月17日(月)・7月16日(火)・8月19日(月)

🏠高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢、☎83-3110)



▲市指定有形文化財 平尾魯仙筆 甲州廿四将之図(高照神社蔵・当館寄託)